



景観遺産の継承に向けた「県産材再利用アーカイブ化」プロジェクト

宇都宮共和大学 シティライフ学部 3年 佐藤琉乃葉・菊地悠統

大学地域連携活動支援事業 中間報告会 (2025/10/24 10:00 ~ 12:00) @ 栃木県庁6階

はじめに

- 三浦ゼミの紹介
- 本プロジェクトの主旨

報告内容

- 県産材再利用事例の調査・記録について：大谷石を事例に
- 県産材再利用の実践について：大谷石を事例に

おわりに

- 本プロジェクトの今後の展望

宇都宮共和大学 三浦ゼミについて

- 2024年4月から開講
- まちづくりに興味のある2年生11名・3年生11名の計22名で活動
- 教員主体の調査研究や学生主体の地域連携活動に従事
 - 歴史的な景観が広がる「石川県金沢市」への視察
 - LRT西側沿線に関する宇都宮市主催ワークショップに参加
 - 大谷石活用に関する全3回アイデアワークショップを企画・運営



LRT沿線フィールドワーク（2024年6月）



足利フィールドワーク（2025年6月）

課題

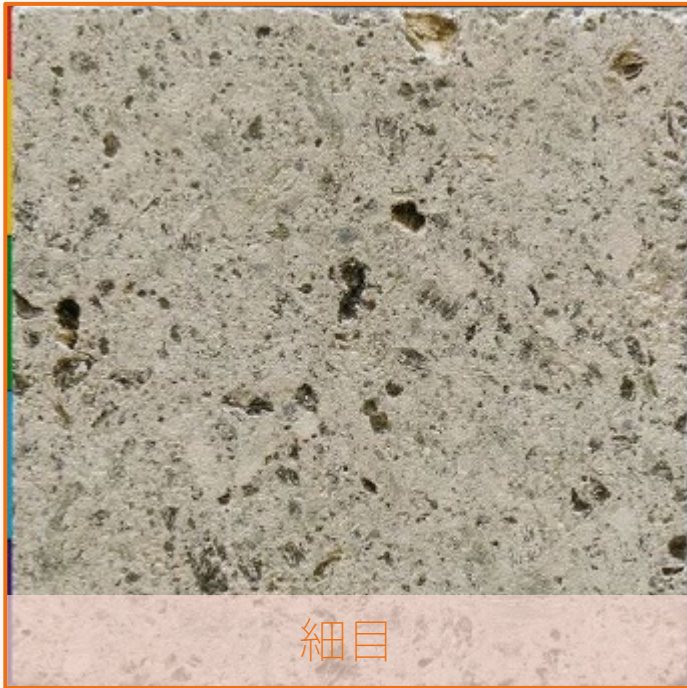
建物の老朽化や市街地再編に伴って大谷石による景観が失われつつある中、地域景観の継承に資する「再利用を介した県産材の地域内循環」に関する知見が不十分

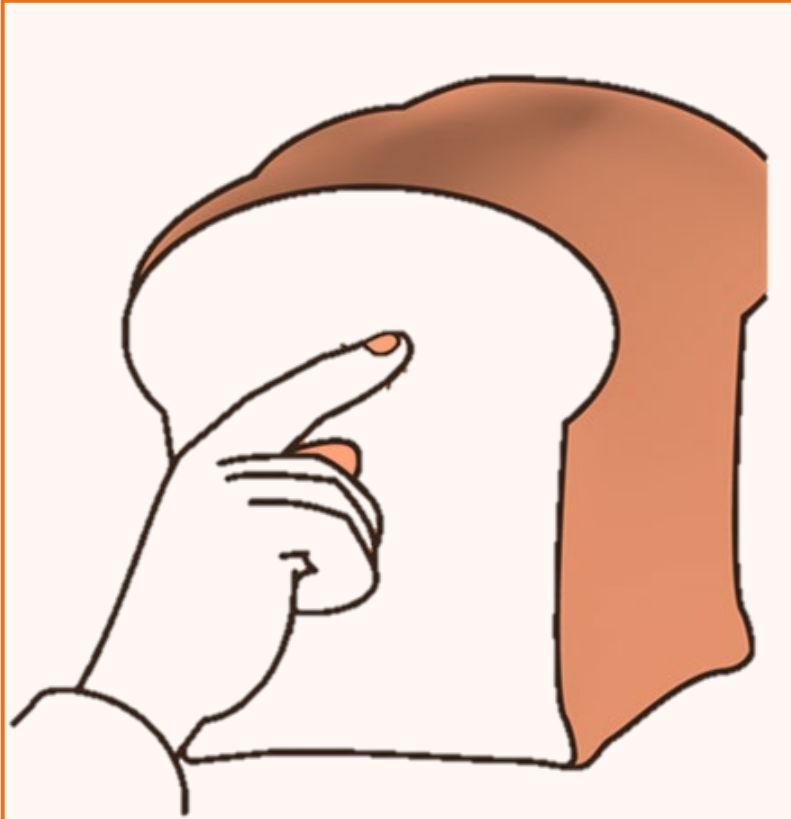
主旨

大谷石が再利用された事例の調査・記録・共有の仕組みを構築することで、景観遺産の継承に向けた県産材再利用のアーカイブ化を行うもの

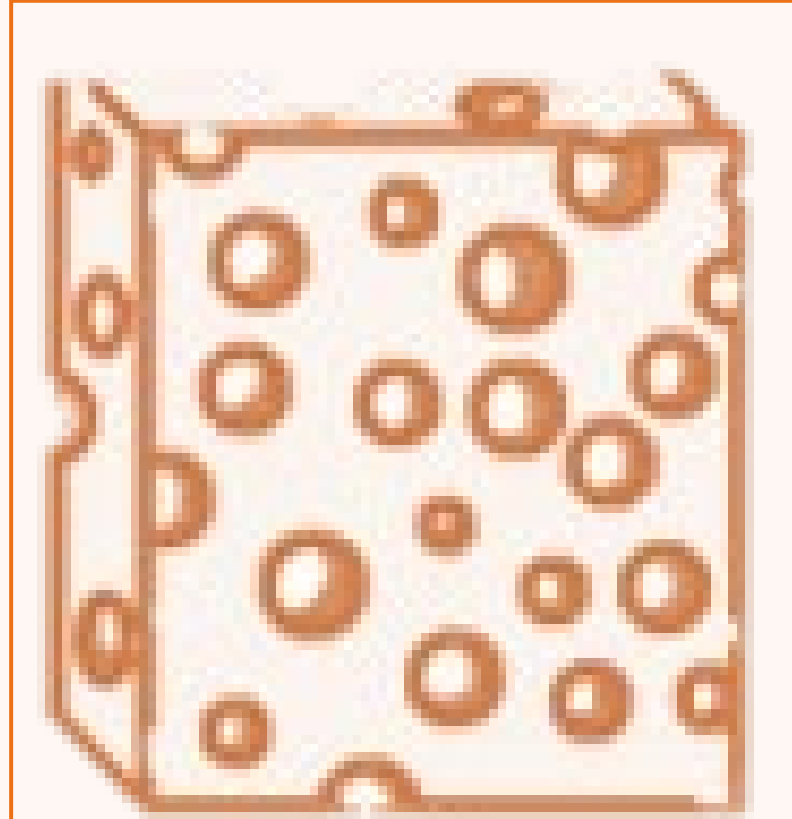
大谷石（おおやいし）とは

- 本市（宇都宮市）の北西部に位置する大谷地区で産出された岩石・石材
- 火山由来の破片・塊からなる火山碎屑物が水中や地上に降り積もり、長い時間をかけて固化した凝灰岩の一種
- 石材に含まれる「ミソ」の大小・多寡で、細目・中目・荒目の3種類に分類





軟質性



多孔質性



耐火性

2024年09月 | 大谷石の古材を再利用するプロジェクトを始動

- 宇都宮市より「大谷特性活用補助事業」として補助金をいただき、古材のストックを開始



知人宅にあった大谷石造りの車庫を解体する様子

住所 | 宇都宮市緑4丁目
個数 | **90×30×15cm**が約**50**本くらい。
建造時期 | **1960**年代頃。住宅と一緒に。
意匠 | 機械掘り。荒目。
外側は変色しているが内側は
あまり変色していない。

2025年06月 | 大谷石の古材を再利用するプロジェクトを始動

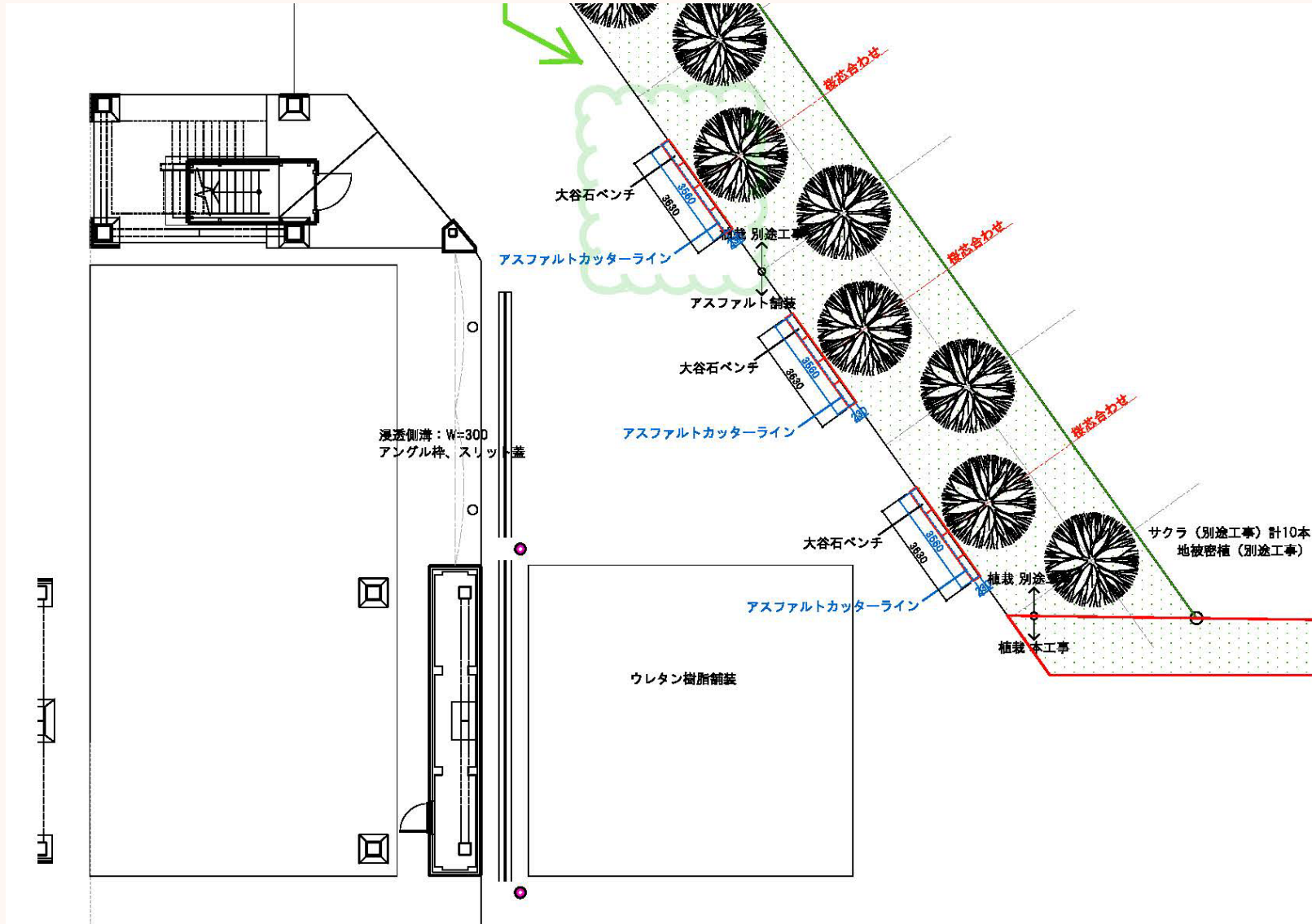
- 古材利活用方法を模索していたところ、附属高校で設置するベンチに古材を再利用することが決定



古材の大谷石を運搬してもらっている様子



古材の大谷石を加工してもらっている様子



2025年07月 |
大谷石の古材を再利用する
プロジェクトを始動

- 宇都宮短期大学附属高校で
古材を再利用したベンチを
3つ設置することが決定

2025年07月 | 大谷石の古材を再利用するプロジェクトを始動



古材の大谷石を再利用したベンチ（@宇短附）



古材の大谷石を再利用したベンチ（@宇短附）

2025年09月 | 大谷石の古材を再利用したイベントを始動

- 大谷石ピザ窯を製作し「食」を介した居場所づくりの可能性を模索

【試作工程】



①土台の構築



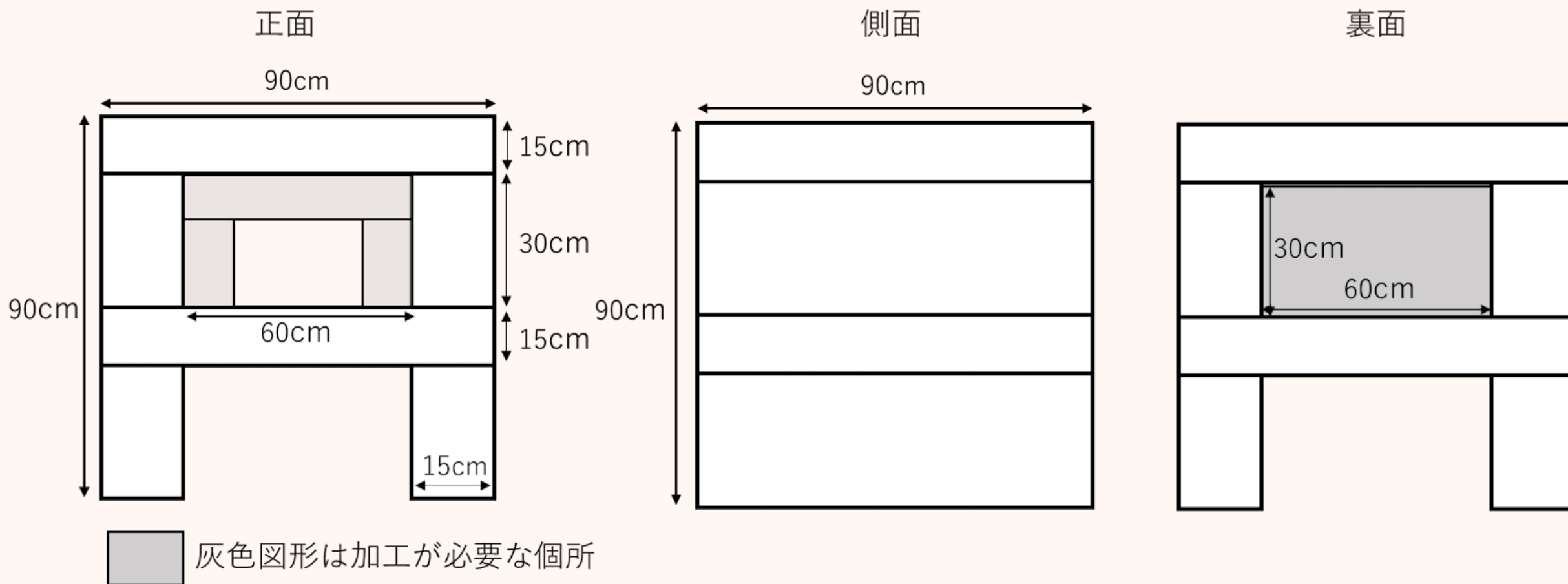
②側壁の組み立て



③天井の組み立て

2025年09月 | 大谷石の古材を再利用するプロジェクトを始動

- 大谷石ピザ窯を製作し「食」を介した居場所づくりの可能性を模索



県産材再利用事例の調査・記録について

- 県産材の解体の情報をピックアップできる体制を整えたい
- 県産材のストックができれば、再利用したい人・団体とつながってアーカイブ化を進めたい
- 県産材産地への視察を企画したい

県産材再利用事例の実践について

- 大谷石の古材を介したピザ窯イベントを実装してみたい
- 日光杉などの古木を持ち寄るフリーマーケットを開催したい
- そのほか、県産材を再利用したイベントを考えたい